

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業) 平成25年度事業

平成25年3月22日

第11回  
(H25.3.22)  
第1号議案議決済

協議会・構成員

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
記載要領	【事業者名及び系統名・航(空)路名・施設名等を記載】 ※評価は運行系統、離島航(空)路、施設等の別ごとに実施すること	【運行(航)区間、整備内容等を記載(陸上交通に係る確保維持事業において、車両原価償却費等国庫補助金の交付を受けている場合は、その旨を記載)】	【計画に位置付けられた事業が適切に実施された(されている)かを記載。計画どおり実施されなかった(されていない)場合には、理由等記載】 A・B・C 記載例①: 計画どおり事業は適切に実施された。 記載例②: 災害により運航できない期間があったが、事業は概ね適切に実施された。	【計画に記載した定量的な目標数値と結果を記載する。結果が目標を達成できなかった場合は理由等を分析の上記載】 A・B・C 記載例①(確保維持事業): 目標30人/日に対して、15人/日であった。(目標を下回った理由等を併せて記載) 記載例②(改善事業): 年間利用者1,000人の利便性の向上が図れた。	【事業の今後の改善点及びより適切な目標を記載(改善点は、事業者の取り組みだけでなく、地域の取り組みについて広く記載すること)】 ※ なお、当該年度で事業が完了した場合はその旨を記載
陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域内フィーダー系統)	フジキュー整備㈱ 基幹線 右廻り(緑)	地域内フィーダー	A 計画通り事業は適切に実施されている。	B 1便当たりの利用者数による目標値3.0人以上に対して、2.9人の実績であった。H23年度からH24年度は増加し、H25年度は横ばい状況にある。地域説明会等のPRなどによる効果が認められる。	事業継続する。利用促進事業を行い、利用者増を目指す。
陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域内フィーダー系統)	フジキュー整備㈱ 基幹線 左廻り(緑)	地域内フィーダー	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 1便当たりの利用者数による目標値2.4人以上に対して、2.5人の実績であった。H23・24年度比較で増加傾向にある。目標値を達成。	事業継続する。利用促進事業を行い、利用者増を目指す。
陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域内フィーダー系統)	フジキュー整備㈱ 北部線(赤)	地域内フィーダー	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 1便当たりの利用者数による目標値6.0人以上に対して、7.0人の実績であった。H23・24年度比較で増加傾向にある。目標値を達成。	事業継続する。利用促進事業を行い、利用者増を目指す。
陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域内フィーダー系統)	フジキュー整備㈱ 南部線(青)	地域内フィーダー	A 計画通り事業は適切に実施されている。	B 1便当たりの利用者数による目標値14.1人以上に対して、4.0人の実績であった。H23年度比較で、H24年度に減少後、増加に転じる。地域説明会等のPRなどによる効果が認められる。	事業継続する。利用促進事業を行い、利用者増を目指す。

※目標達成の分析のH25年度の実績値は、H24年10月～H25年9月の12月間のデータに基づく。

## 【各評価項目の評価基準】

## ①事業実施の適切性

- A…事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された(されている)。
- B…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった(一部実施されない見込み)。
- C…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった(実施されない見込み)。

## ②目標・効果達成状況

- A…事業が計画に位置付けられた目標を達成した(する見込み)。
- B…事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった(一部達成できない見込み)。
- C…事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった(達成できない見込み)。